

子ども地域チューバー活動！

4月から先哲資料館の方々と活動を開始した「子ども地域チューバー活動」。初めの頃は、「魅力を発信」するとは言っても、庄内町には何があるのだろう、からスタートしました。

これまでの総合の学習で学んできた「梨」「男池」「自然が豊か」など、様々な「魅力」が出てきました。どの「魅力」に絞るかを迷っている時に、先哲資料館から「庄内町の地図（江戸時代ごろ）」を見せてもらいました。地図を見てみると、庄内は昔から「水」が豊富であり、その「水」が人々の生活を支えていたことが分かり、テーマが「水」に決まりました。



フィールドワークにも行きました！（男池・平石の棚田）



テーマである「水」を調べていく中で、阿蘇野地区にある「男池」、平石地区の「棚田」へ実際に行ってきました。初めて行くという子がほとんどで、湧き出る「水」の美しさや原生林の壮大さに驚いていました。平石地区の棚田の景色は絶景でした。更に平石地区には湧き水もあり、その湧き水で育つお米やたくさんのホタルにも関心を持ちました。「水」があるからこそこの生態系を身近に感じることのできるいい機会となりました。

どうやって「魅力」を伝えようか？

フィールドワーク後は、どうやって庄内町の「魅力」を伝えるかを話し合い、「台本を考え映像を撮ろう！」となりました。演者、AD、カメラマンといった役割を決め、練習にも励み、撮影を頑張りました。平石地区の棚田の紹介にはアフレコを入れたり、どの写真が伝わるかを考えました。先哲資料館の公式 YouTube に動画がアップされているので、是非見てください。

